

利用ガイド

 2D 図面 アップロード



jp.meissa.ai



お問い合わせ

目次

2D 図面|アップロード

1. 図面アップロード

図面機能および自動ラスター

2. 図面機能のマニュアル

図面アップロードの流れ

3. アップロード前の準備

図面設定方法

4. その他

注意事項

5. 確認事項

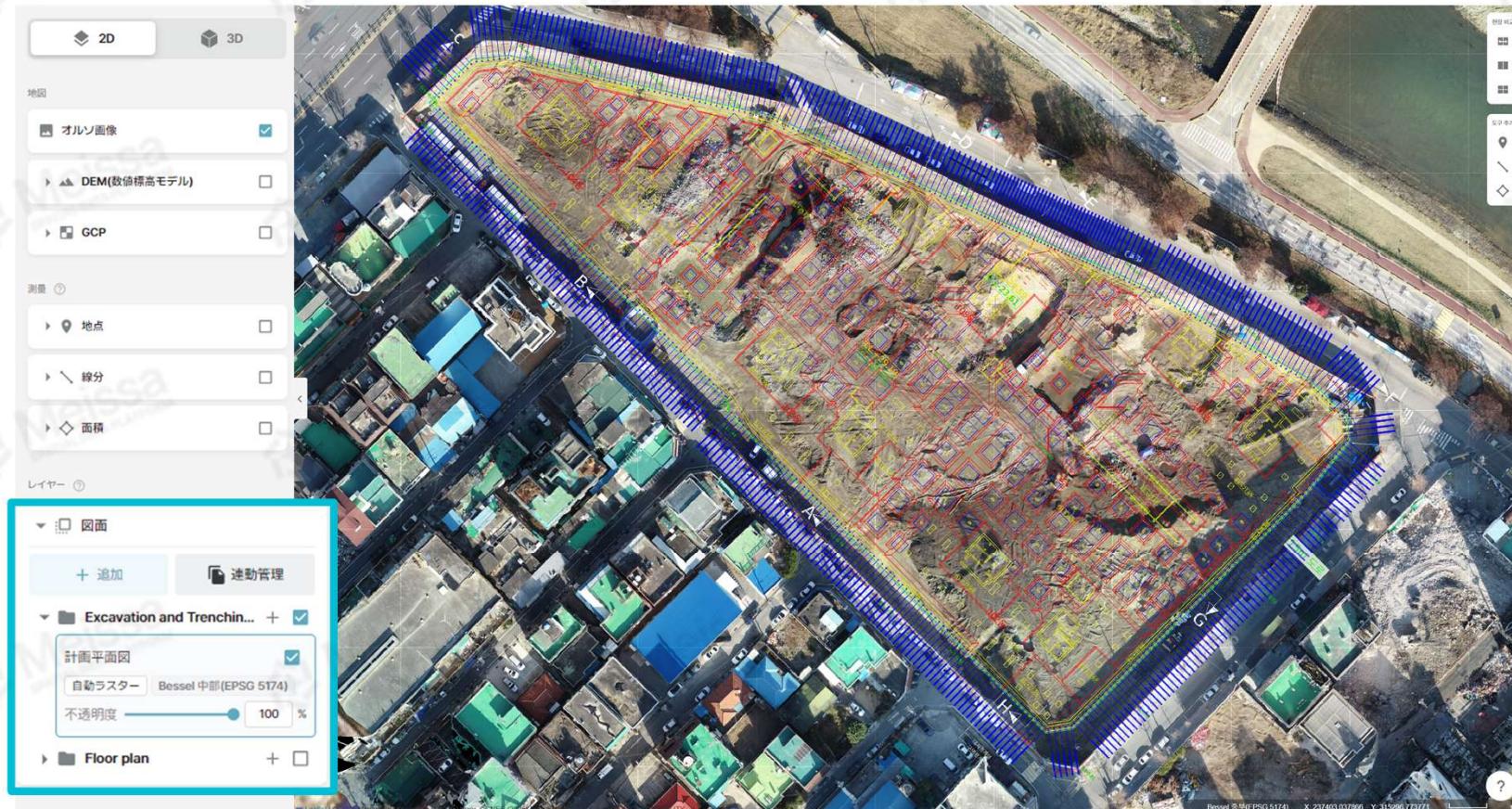
高品質データ作成のためのチェックリスト

6. お問い合わせ

メイサホームページ及びマニュアル

図面機能

CADで作成したDXF形式の図面をメイサプラットフォームにアップロードすると、**オルソ画像上に重ねて表示できます。**



現場の最新状況と設計図面を重ねて確認できるため、施工進捗や誤差を容易に比較・把握することができます。

自動ラスター

図面アップロード方法の中の、自動ラスター化の手順についてです。



1 自動ラスターとは

自動ラスターは、図面を画像に変換し、マウスホイール操作に応じてピクセル単位で表示する方法です。

2 アップロード所要期間

画像変換などの初回アップロードには多少時間がかかりますが、一度アップロードすれば、画面の拡大・縮小や移動などは素早く行えます。

3 補足事項

図面ファイルのアップロードは順次処理されます。多くのユーザーが同時にアップロードする場合は、完了までに時間がかかることがあります。

一度に20枚以上の図面ファイルをアップロードする場合は、別途お問い合わせください。

目次

2D 図面|アップロード

1. 図面アップロード

図面機能および自動ラスター

2. 図面機能のマニュアル

図面アップロードの流れ

3. アップロード前の準備

図面設定方法

4. その他

注意事項

5. 確認事項

高品質データ作成のためのチェックリスト

6. お問い合わせ

メイサホームページ及びマニュアル

図面アップロードの流れ

CADで作成したDXF形式の図面を、アップロード前の準備からメイサプラットフォームへのアップロードまでの流れは以下の通りです。

アップロード前の準備

- 1 図面の基本設定 *

- 2 エラーの原因となりやすいオブジェクトの整理 *

- 3 ファイル容量の軽減 *

- 4 不要なオブジェクト削除 *

Meissaプラットフォーム

- 1 図面サイズとファイル容量の確認 *

- 2 プラットフォームへのアップロード

※ 本資料は、図面アップロードを対象としており、*印の項目のみを記載しています。

目次

2D 図面|アップロード

1. 図面アップロード

図面機能および自動ラスター

2. 図面機能のマニュアル

図面アップロードの流れ

3. アップロード前の準備

図面設定方法

4. その他

注意事項

5. 確認事項

高品質データ作成のためのチェックリスト

6. お問い合わせ

マイサホームページ及びマニュアル

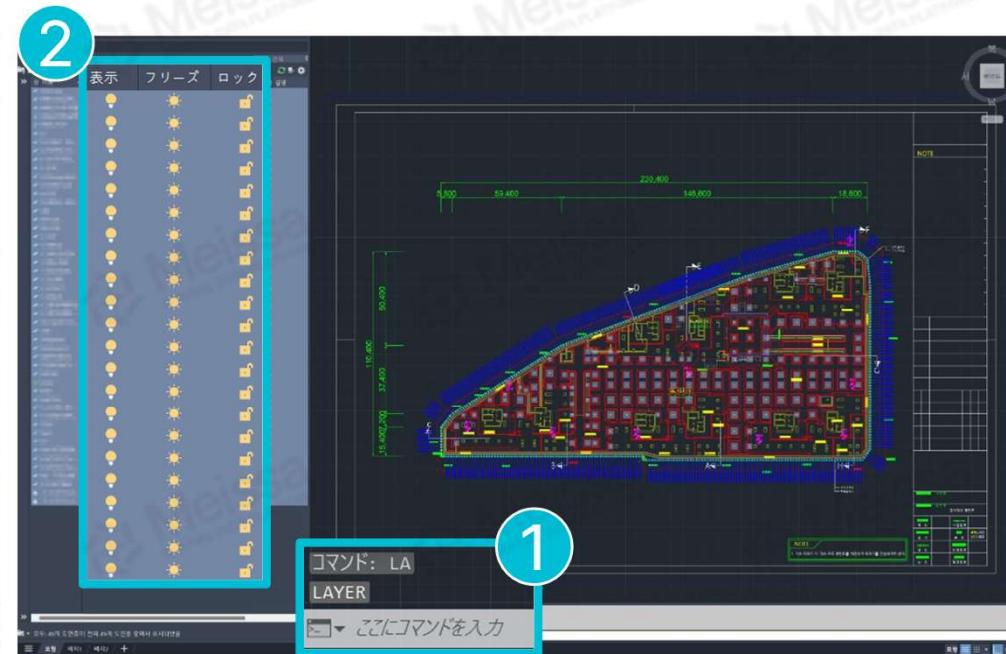
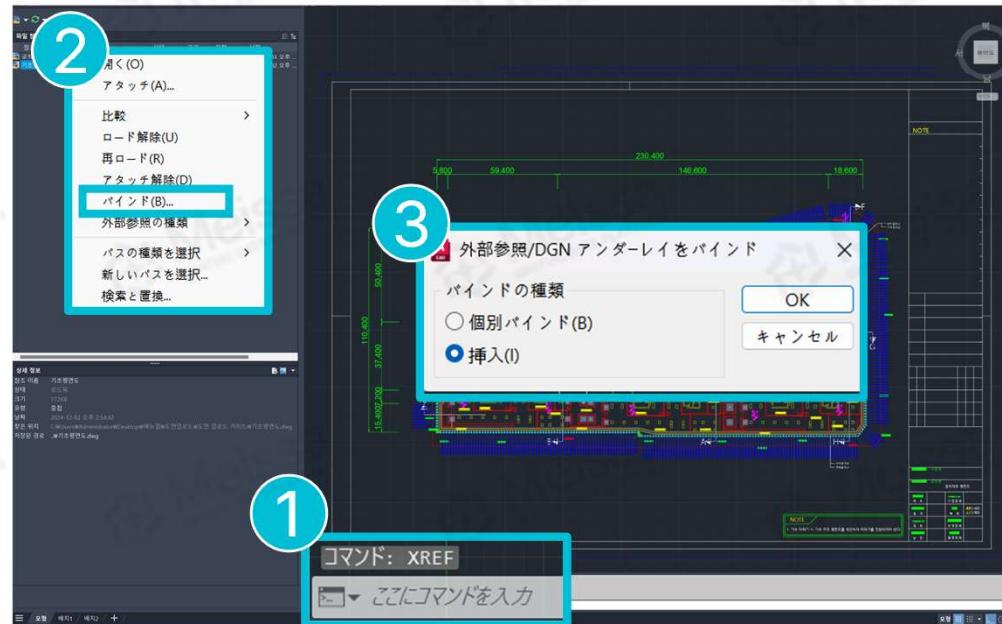
図面の基本設定

図面をアップロードする前に必ず行う必要がある設定手順です。

1 図面のスケールをm単位に変換し、現場で使用している座標系に合わせて設定します。

一般的に図面はミリメートル単位で作成されているため、1/1000を入力してメートル単位に変換する必要があります。

スケールの調整が完了しましたら、使用する現場の座標系に合わせて図面の座標を設定してください。



2 外部参照（XREF）ファイルをバインド

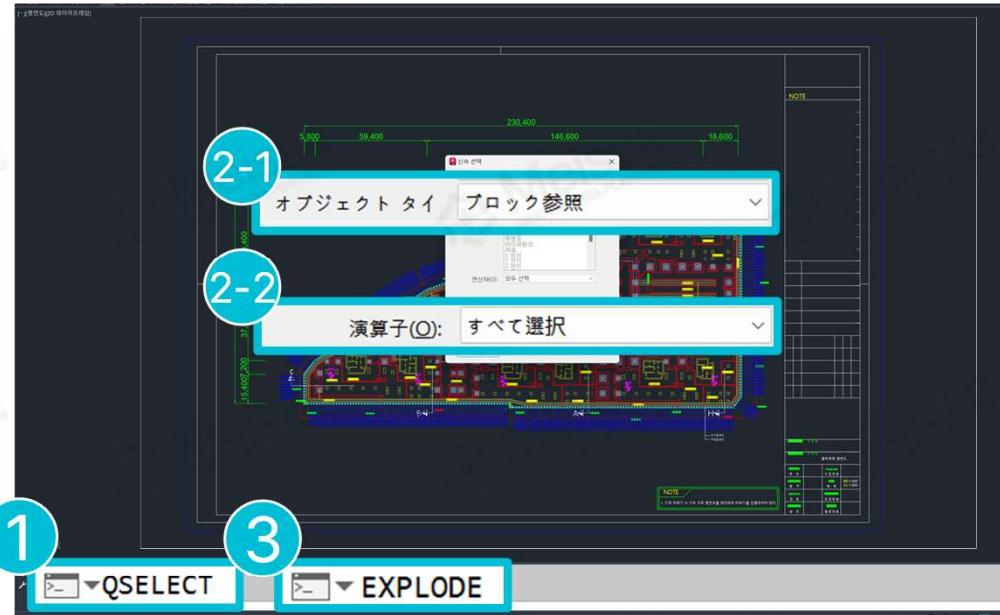
- ① コマンドバーに「XR」を入力し、ファイル参照を表示します。
- ② 読み込まれているファイルを右クリックし、「バインド (B)」を選択します。
- ③ 「挿入」を選び、処理を確認してください。

3 全レイヤの表示・フリーズ・ロックを解除

- ① 「LA」コマンドを入力し、画面プロパティ管理を表示します。
- ② すべてのレイヤを選択し、表示・フリーズ・ロックをすべて解除します。

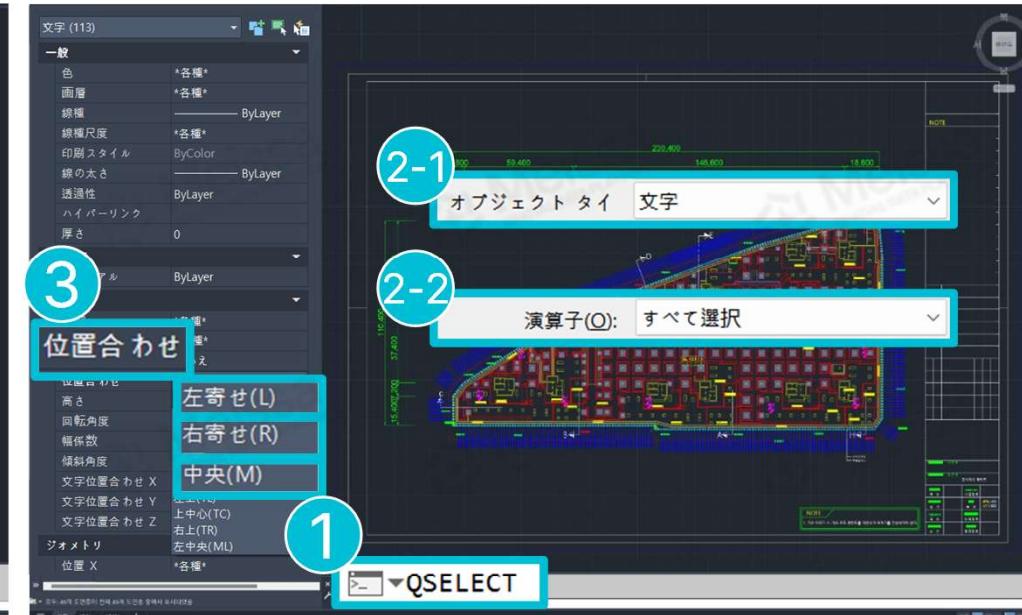
図面の基本設定

図面をアップロードする前に必ず行う必要がある設定手順です。



4 すべてのブロックを分解 (EXPLODE)

- ① 「QS」 コマンドを入力し、クリック選択 (QSELECT) を表示します。
 - ② オブジェクトタイプ (B) をブロック参照に設定し、演算子 (O) をすべて選択にして、「OK」をクリックします。
 - ③ 選択されたブロックに対して「X」コマンドを入力し、すべて分解 (EXPLODE) します。
- ▲ ブロック内にエラー要素が含まれている可能性があるため、分解が必要となります。さらに、**「ブロックの中に別のブロックが含まれている場合は、すべてのブロックを繰り返し分解**します。

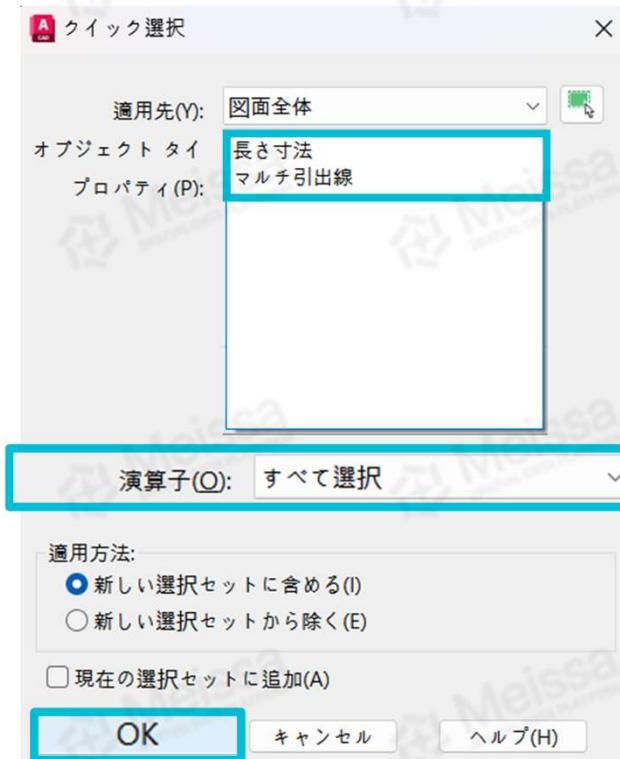


5 すべての文字を位置合わせ

- ① 「QS」 コマンドを入力し、クリック選択 (QSELECT) を表示します。
 - ② オブジェクトタイプ (B) をブロック参照に設定し、演算子 (O) をすべて選択にして、「OK」をクリックします。
 - ③ Ctrl+1を押してプロパティを表示し、位置合わせから「左寄せ、右寄せ、中央」のいずれかを選択して位置を揃えます。
- ▲ マルチテキストの場合、「左上、中心上、右上」のいずれかを選択してください。

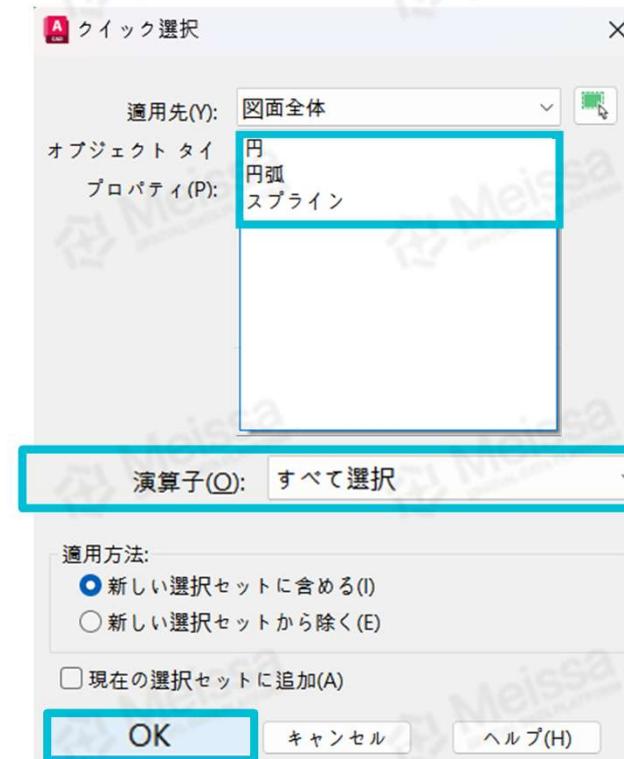
削除対象のオブジェクト

図面をアップロードする際にエラーが発生する可能性が高いため、該当オブジェクトの修正または削除を推奨します。



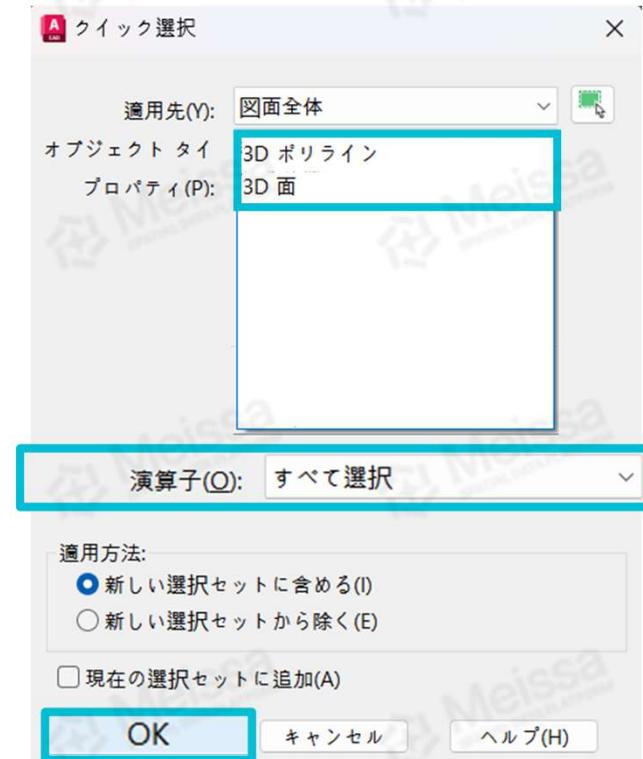
1 寸法線および引出線

個別の尺度が設定されているため、エラーが発生する可能性があります。異尺度対応をはいに設定するか、該当オブジェクトを削除してください。



2 曲線オブジェクト

作成した図面の範囲外に中心点がある場合、エラーが発生する可能性があります。中心点を修正するか、該当するオブジェクトを削除してください。

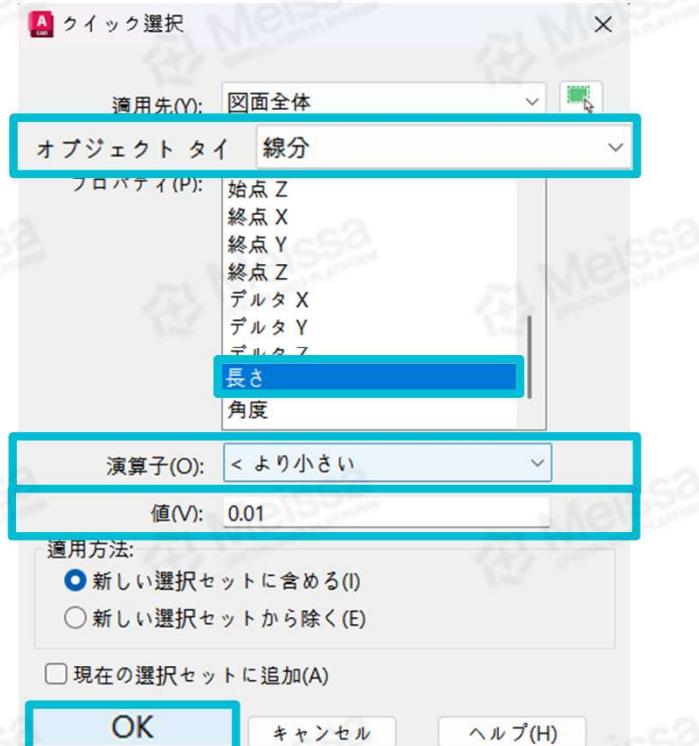


3 3D オブジェクト

位置にZ値が設定されている場合、プラットフォームへアップロードは可能ですが、非表示になる可能性があります。Z値を0に修正するか、該当オブジェクトを削除してください。

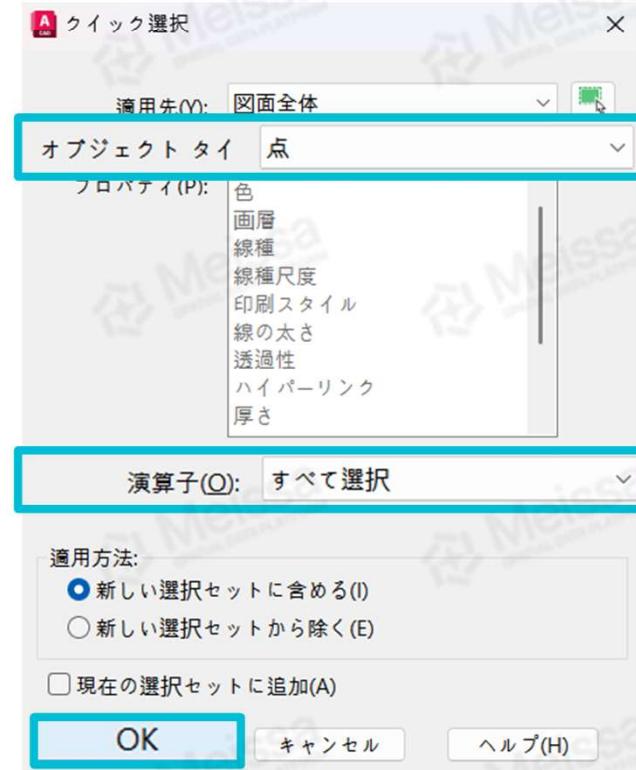
削除対象のオブジェクト

図面の容量を削減することで、アップロードをより高速に行うことができます。



1 0.01より小さい線分

0.01より小さい線分やポリラインなどの線分オブジェクトを削除することで、ファイル容量を削減できます。
 QSコマンドを入力し、オブジェクトタイプ(B)を「線分」、演算子を「0.01より小さい」に設定してOKをクリックします。選択されたオブジェクトが表示されたら、Eコマンドを入力してEnterキーを押します。



2 点オブジェクト

不要な点オブジェクトを削除することで、ファイル容量を削減できます。

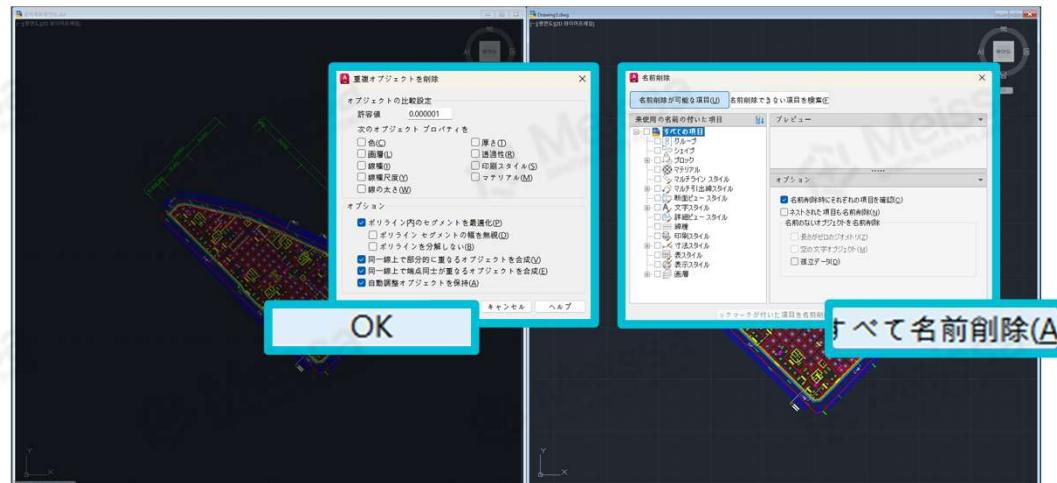
QSコマンドを入力し、オブジェクトタイプ(B)を「点」、演算子を「すべて選択」に設定してOKをクリックします。選択されたオブジェクトが表示されたら、Eコマンドを入力してEnterキーを押します。

ダミーオブジェクトの削除

オルソ画像の範囲を大きく超えるダミーオブジェクトが存在すると、アップロード時にエラーが発生する可能性があります。

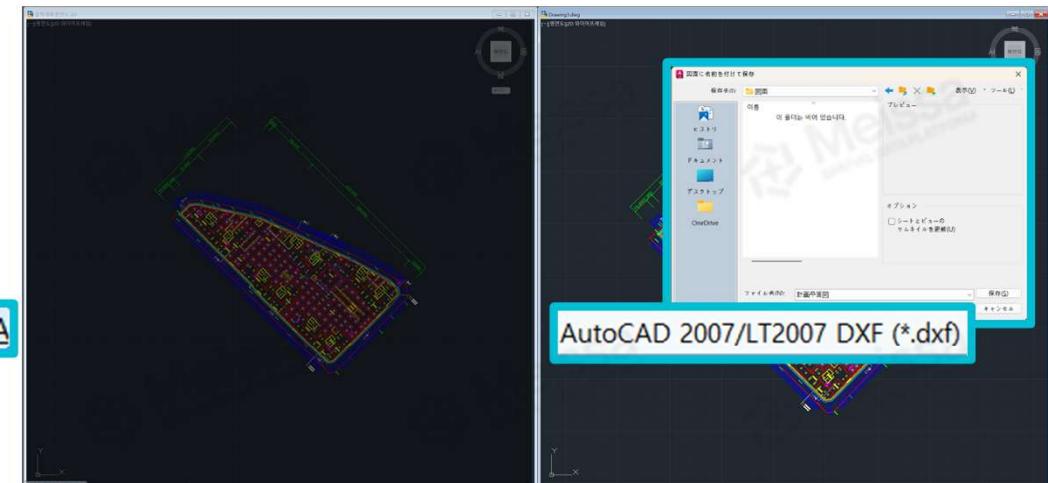


- 1 Meissaプラットフォームにアップロードする図面を選択し、コピーします。



- 3 OVERKILL, PURGEコマンドを入力し、図面内のダミーオブジェクトを削除します。

- 2 新規図面を作成し、同一位置に貼り付けます。
マウス右クリック→クリップボード→同一位置に貼り付け



- 4 2007 DXF形式で保存し、Meissaプラットフォームにアップロードしてください。

目次

2D 図面|アップロード

1. 図面アップロード

図面機能および自動ラスター

2. 図面機能のマニュアル

図面アップロードの流れ

3. アップロード前の準備

図面設定方法

4. その他

注意事項

5. 確認事項

高品質データ作成のためのチェックリスト

6. お問い合わせ

マイサホームページ及びマニュアル

注意事項

図面のサイズや容量によって、アップロード時にエラーが発生する可能性があります。

1

図面サイズが20m×20m未満の場合はアップロードできません。

図面サイズが小さい場合は、20m以上離れた位置に小さなオブジェクトを作成してからアップロードしてください。

2

図面サイズが5km×5kmを超える場合はアップロードできません。

図面サイズが大きい場合は、図面を分割してアップロードしてください。

3

オルソ画像の範囲を超えるオブジェクトがある場合は、アップロードできません。

「ダミーオブジェクトの削除」を参照し、該当オブジェクトを削除してからアップロードしてください。

4

図面容量が100MBを超える場合はアップロードできません。

「削除対象のオブジェクト」を参照し、OVERKILLやPURGEコマンドを利用して容量を削減したうえで、アップロードしてください。

目次

2D 図面|アップロード

1. 図面アップロード

図面機能および自動ラスター

2. 図面機能のマニュアル

図面アップロードの流れ

3. アップロード前の準備

図面設定方法

4. その他

注意事項

5. 確認事項

高品質データ作成のためのチェックリスト

6. お問い合わせ

マイサホームページ及びマニュアル

高品質データ作成のためのチェックリスト

下記のチェックリストを確認・実施してもエラーが発生する場合は、お問い合わせください。

重要度	区分	チェック内容	備考
高	基本設定	座標やスケールは現地に合わせて設定されていますか？	現場の座標系を使用し、単位をメートルに設定してください。
高	基本設定	外部参照ファイルはバインドされていますか？	外部参照ファイルがない場合は省略可能です。
高	基本設定	レイヤの表示・フリーズ・ロックはすべて解除しましたか？	
高	基本設定	すべてのブロックを分解しましたか？	
高	基本設定	すべての文字の位置合わせは、左・右・中央のいずれかに設定されていますか？	
高	オブジェクト削除	寸法線や引出線を削除しましたか？	異尺度対応を「はい」に設定してください。
中	オブジェクト削除	曲線オブジェクトや3Dオブジェクトを削除しましたか？	
中	容量削減	0.01より短い線分や点オブジェクトを削除しましたか？	
高	ダミー削除	OVERKILL, PURGEコマンドを実行しましたか？	
高	ダミー削除	新規図面を作成し、同一位置に貼り付けてダミーオブジェクトを削除しましたか？	オルソ画像の範囲を超えるとエラーが発生します。
高	図面サイズ	図面サイズは20m×20m以上5km×5km以下で、容量は100MBを超えていませんか？	

目次

2D 図面|アップロード

1. 図面アップロード

図面機能および自動ラスター

2. 図面機能のマニュアル

図面アップロードの流れ

3. アップロード前の準備

図面設定方法

4. その他

注意事項

5. 確認事項

高品質データ作成のためのチェックリスト

6. お問い合わせ

メイサホームページ及びマニュアル

メイサホームページ及びマニュアル

下記のQRコードを読み取っていただくと、
お問い合わせフォームやマニュアルをご確認いただけます。

問い合わせフォーム



マニュアル



スマート建設の未来へ メイサと共に

End of documents

会社名	株式会社メイサ
代表取締役社長	チェ・ソクウォン、キム・ドンヨン
電子メール	info@meissa.ai
電話番号	+ 82-2-883-2140
主なサービス	ドローンデータプラットフォーム
ウェブサイト	jp.meissa.ai
事業者番号	276-87-00796
本社・研究所	ソウル特別市江南区奉恩寺路18ギル70

アクセス

